

■当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／国内／不動産投信	
信託期間	無期限	
運用方針	<p>①主として日本の取引所に上場しているリート（不動産投資信託証券）に投資します。</p> <p>②東証REIT指数（配当込み）を運用上のベンチマークとし、中長期的にこれを上回る運用成果を目指します。</p> <p>③当社独自の割安度分析に基づき、価格が相対的に割安となっている銘柄を中心に投資します。</p>	
主要投資対象	SOMPO Jリートファンド	損保ジャパンJ-REITマザーファンド受益証券
	損保ジャパンJ-REITマザーファンド	わが国の金融商品取引所に上場または店頭登録されている不動産投資信託の受益証券または不動産投資法人の投資証券
主な組入制限	SOMPO Jリートファンド	マザーファンドへの投資割合には制限を設けません。投資信託証券への実質投資割合には制限を設けません。同一銘柄の投資信託証券への実質投資割合は、信託財産の純資産総額の30%を超えないものとします。株式への直接投資は行いません。外貨建資産への直接投資は行いません。
	損保ジャパンJ-REITマザーファンド	投資信託証券への投資割合には制限を設けません。同一銘柄の投資信託証券への投資割合は、信託財産の純資産総額の30%を超えないものとします。株式への直接投資は行いません。外貨建資産への直接投資は行いません。
分配方針	<p>毎決算時に、原則として以下の方針に基づき分配を行います。</p> <p>①分配対象額の範囲は、経費控除後の繰越分を含めた利子、配当収入と売買益（評価損益を含みます。）等の全額とします。</p> <p>②収益分配金額は、委託会社が基準価額水準等を勘案して決定します。ただし、必ず分配を行うものではありません。</p>	

SOMPO Jリートファンド 〈愛称〉 リート名人

第5期（決算日 2021年11月5日）

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。さて、「SOMPO Jリートファンド」は、このたび第5期の決算を行いましたので、運用状況をご報告申し上げます。今後とも引き続きお引立て賜りますようお願い申し上げます。



SOMPOアセットマネジメント

東京都中央区日本橋二丁目2番16号 共立日本橋ビル



<https://www.sompo-am.co.jp/>

お問い合わせ先



リテール営業部 0120-69-5432

（受付時間 営業日の午前9時～午後5時）

○設定以来の運用実績

決算期	基準価額 (分配落)	騰落率		ベンチマーク		投資信託 組入比率	純資産額
		税金込み	期騰落	東証REIT指数 (配当込み)	期騰落		
(設定日) 2016年10月25日	円 10,000	円 —	% —	% 3,269.32	% —	% —	百万円 0.1
1期(2017年11月6日)	9,352	0	△ 6.5	3,082.26	△ 5.7	97.0	1.4
2期(2018年11月5日)	10,389	0	11.1	3,487.01	13.1	97.4	4
3期(2019年11月5日)	13,791	0	32.7	4,650.63	33.4	96.2	72
4期(2020年11月5日)	10,816	0	△21.6	3,653.41	△21.4	97.1	22
5期(2021年11月5日)	14,141	0	30.7	4,662.09	27.6	96.9	40

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) 基準価額は1万円当たり(以下同じ)。

(注3) 投資信託証券組入比率は、マザーファンドへの投資割合に応じて算出された当ファンドベースの組入比率。

○当期中の基準価額と市況等の推移

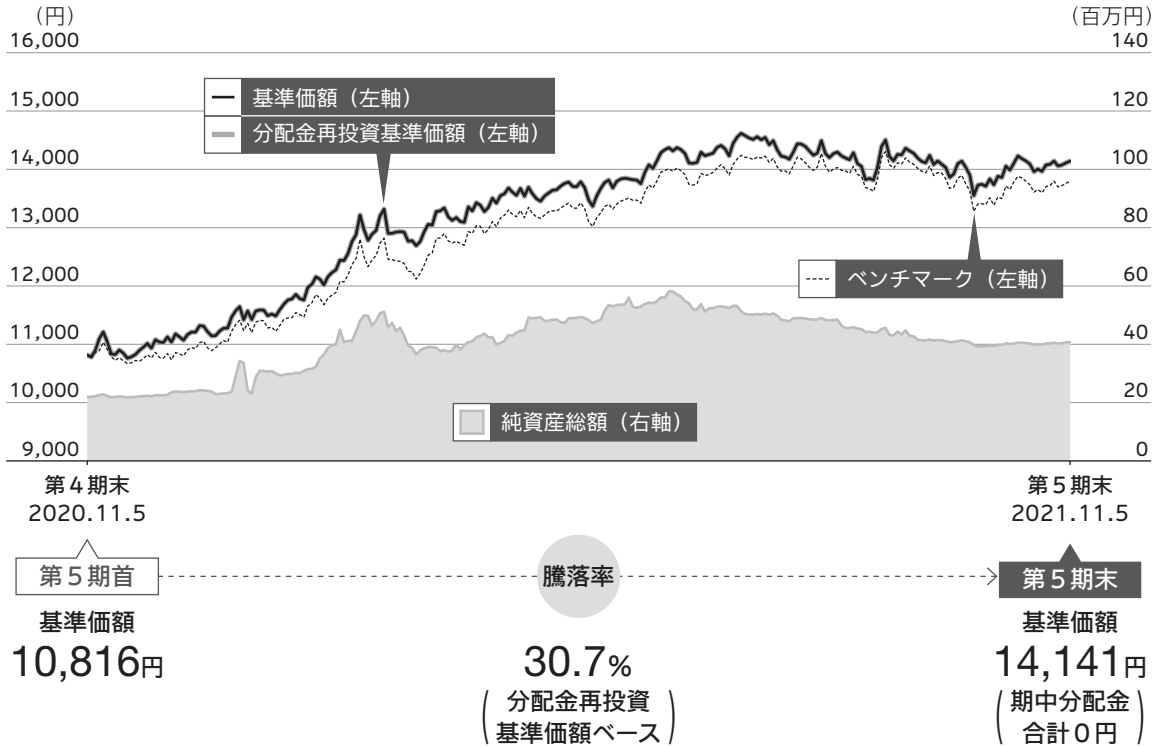
年月日	基準価額		ベンチマーク		投資信託 組入比率
	騰落率	騰落率	東証REIT指数 (配当込み)	騰落率	
(期首) 2020年11月5日	円 10,816	% —	% 3,653.41	% —	% 97.1
11月末	10,933	1.1	3,635.82	△ 0.5	96.0
12月末	11,645	7.7	3,854.76	5.5	96.9
2021年1月末	12,156	12.4	4,004.00	9.6	97.8
2月末	12,903	19.3	4,207.24	15.2	105.1
3月末	13,385	23.8	4,399.26	20.4	97.6
4月末	13,758	27.2	4,518.99	23.7	98.7
5月末	13,815	27.7	4,551.00	24.6	97.9
6月末	14,351	32.7	4,732.24	29.5	97.7
7月末	14,393	33.1	4,767.40	30.5	97.8
8月末	14,218	31.5	4,755.00	30.2	100.3
9月末	13,901	28.5	4,605.71	26.1	96.9
10月末	14,142	30.8	4,660.54	27.6	96.9
(期末) 2021年11月5日	14,141	30.7	4,662.09	27.6	96.9

(注1) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

(注2) 投資信託証券組入比率は、マザーファンドへの投資割合に応じて算出された当ファンドベースの組入比率。

運用経過

● 基準価額の推移



- 分配金再投資基準価額およびベンチマーク（東証REIT指数（配当込み））の推移は、2020年11月5日の基準価額をもとに委託会社にて指数化したものを使用しております。
- 分配金再投資基準価額は、収益分配金（税引前）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- 分配金を再投資するかどうかについてはお客さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入金額により課税条件も異なります。従って、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

● 基準価額の主な変動要因

SOMPO Jリートファンド

当期は、投資している損保ジャパンJ-REITマザーファンドの基準価額が上昇したことから、当ファンドの基準価額は上昇しました。

損保ジャパンJ-REITマザーファンド

期中の騰落率は+33.8%となりました。

J-REIT市場が上昇したことから、当ファンドの基準価額も上昇しました。

- 本報告書では、ベビーファンドとマザーファンドを下記の様に統一して表記しています。

 ベビーファンド  マザーファンド

● 投資環境

当期のJ－REIT市場は上昇しました。

期初は、海外での新型コロナウイルスのワクチン接種開始を受けて経済活動正常化期待が高まり、新型コロナウイルスの感染拡大による業績悪化が嫌気されていたリートを中心に反発し、J－REIT市場は上昇しました。その後は、J－REITの堅調な業績や利回り水準の相対的な高さが好感され、上昇基調が継続しました。

新型コロナウイルスの世界的な感染拡大を契機に急落する前の水準近くまで回復すると、長期金利との利回り差などのバリュエーション指標で見て割安感が薄れ、J－REIT市場は上値の重い展開となりました。

期末にかけては、投資口価格の回復に伴い公募増資が集中したことから、J－REIT市場の需給悪化が懸念され、軟調な展開となる場面もありましたが、底堅く推移しました。

東証REIT指数（配当込み）の推移



(出所：Bloomberg)

※ 東証REIT指数とは東京証券取引所に上場しているREIT全銘柄を対象にした時価総額加重平均の指数で、終値ベースの指数値（配当込みの指数値を含みます。）が公表されています。なお、東証REIT指数は株式会社東京証券取引所の知的財産であり、指数の算出、数値の公表、利用など東証REIT指数に関するすべての権利は株式会社東京証券取引所が所有しています。

● 当該投資信託のポートフォリオ

期を通して損保ジャパンJ-REITマザーファンドの組入比率を高位に維持しました。

損保ジャパンJ-REITマザーファンド

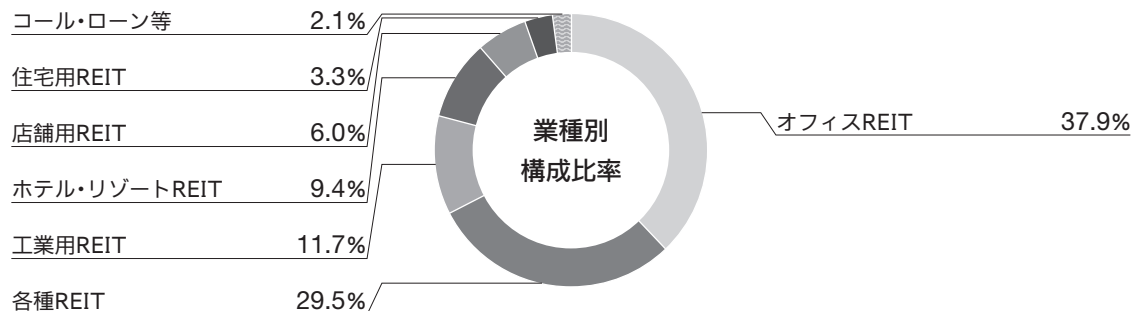
期を通してREITの組入比率は概ね高位に維持しました。期末のREIT組入比率は97.9%です。

・主な購入銘柄

割安度の高い銘柄を中心に購入しました。具体的には、日本ビルファンド投資法人、ジャパンエクセレント投資法人などです。

・主な売却銘柄

割安度の低下した銘柄を中心に売却しました。具体的には、ヒューリックリート投資法人、阪神阪急リート投資法人などです。

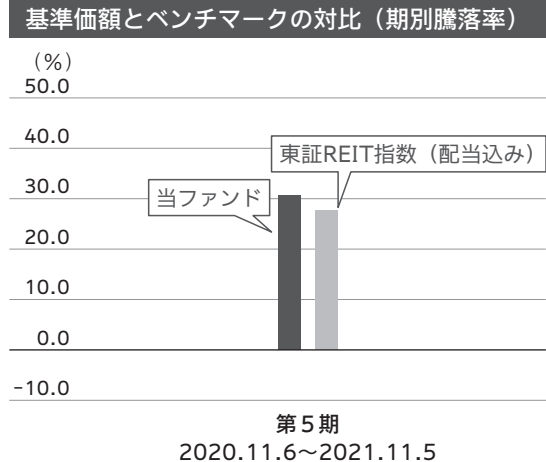


注1. 比率は、第5期末における純資産総額に対する割合。

注2. 端数処理の関係上、構成比合計が100%とならない場合があります。

● 当該投資信託のベンチマークとの差異

当ファンドの騰落率（分配金再投資基準価額ベース、信託報酬控除後）は、ベンチマーク（東証REIT指数（配当込み））の騰落率（+27.6%）を3.1%上回りました。期を通じて「損保ジャパンJ-REITマザーファンド」を高位に組み入れていましたので、以下ではマザーファンドとベンチマークとの差異についてご説明します。



損保ジャパンJ-REITマザーファンドとベンチマークとの差異

マザーファンドの騰落率は、東証REIT指数（配当込み）の騰落率（+27.6%）を6.2%上回りました。

インベスコ・オフィス・ジェイリート投資法人のアンダーウェイトや森トラスト総合リート投資法人のオーバーウェイトなどがマイナス要因となる一方、日本プロロジスリート投資法人のアンダーウェイトや日本プライムリアルティ投資法人のオーバーウェイトなどがプラス要因となりました。

● 分配金

収益分配金については、基準価額の水準等を勘案し、次表の通りと致しました。なお、収益分配に充てなかった収益は、信託財産に留保し、運用の基本方針に基づいて引き続き元本と同一の運用を行います。

分配原資の内訳 (単位：円、1万口当たり・税引前)

項目	第5期 2020.11.6~2021.11.5
当期分配金	—
(対基準価額比率)	—%
当期の収益	—
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	4,141

注1. 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

注2. 円未満は切り捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税引前）に合致しない場合があります。

注3. 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税引前）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

中長期的な観点から、複利効果による資産の成長を目指すために分配を抑えるファンドです。

● 今後の運用方針

SOMPO Jリートファンド

今後の運用におきましても、損保ジャパンJ-REITマザーファンド受益証券への投資を通じて、安定的な配当収入の確保と、中長期的な信託財産の成長を目指します。

損保ジャパンJ-REITマザーファンド

当ファンドは主として、わが国の金融商品取引所に上場（これに準ずるものを含みます。）している不動産投資信託（REIT）を投資対象とし、相対的に割安な銘柄を中心にポートフォリオを構築することで、安定的な配当収入の確保と、中長期的な信託財産の成長を目指します。

● 1万口当たりの費用明細

項目	第5期 2020.11.6~2021.11.5		項目の概要
	金額	比率	
(a) 信託報酬	121円	0.913%	(a) 信託報酬 = 期中の平均基準価額 × 信託報酬率 (年率) × $\frac{\text{期中の日数}}{\text{年間の日数}}$ 期中の平均基準価額は13,300円です。
(投信会社)	(59)	(0.440)	ファンドの運用の対価
(販売会社)	(59)	(0.440)	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理等の対価
(受託会社)	(4)	(0.033)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行等の対価
(b) 売買委託手数料	13	0.101	(b) 売買委託手数料 = $\frac{\text{期中の売買委託手数料}}{\text{期中の平均受益権口数}}$ 有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(投資信託証券)	(13)	(0.101)	
(c) その他費用	2	0.014	(c) その他費用 = $\frac{\text{期中のその他費用}}{\text{期中の平均受益権口数}}$
(監査費用)	(2)	(0.014)	監査法人に支払うファンドの監査にかかる費用
(その他)	(0)	(0.000)	信託事務の処理にかかるその他の費用等
合計	136	1.028	

注1. 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料およびその他費用は、このファンドが組入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

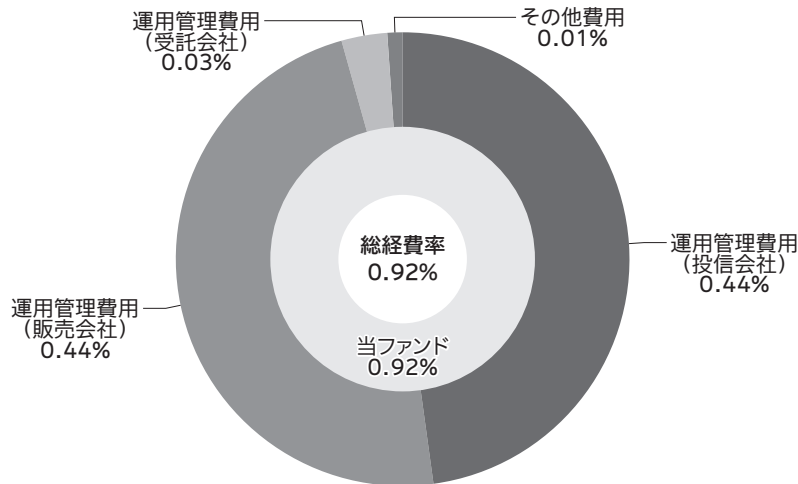
注2. 金額欄は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

注3. 比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

(参考情報)

○総経費率

期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した**総経費率（年率）は0.92%**です。



注1. 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

注2. 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

注3. 各比率は、年率換算した値です。

注4. 当ファンドの費用は、マザーファンドが支払った費用を含みます。

注5. 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

(2020年11月6日～2021年11月5日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘 柄	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
損保ジャパンJ-REITマザーファンド	千口 32,175	千円 83,944	千口 28,395	千円 75,832

(注1) 単位未満は切捨て。

(注2) 金額は受渡代金。

○利害関係人との取引状況等

(2020年11月6日～2021年11月5日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2021年11月5日現在)

親投資信託残高

銘 柄	期首(前期末)	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
損保ジャパンJ-REITマザーファンド	千口 10,040	千口 13,820	千円 40,322

(注) 単位未満は切捨て。

○投資信託財産の構成

(2021年11月5日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
損保ジャパンJ-REITマザーファンド	千円 40,322	% 98.4
コール・ローン等、その他	640	1.6
投資信託財産総額	40,962	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2021年11月5日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	40,962,522
コール・ローン等	639,847
損保ジャパンJ-REITマザーファンド(評価額)	40,322,675
(B) 負債	220,366
未払解約金	2,018
未払信託報酬	214,922
未払利息	1
その他未払費用	3,425
(C) 純資産総額(A-B)	40,742,156
元本	28,811,213
次期繰越損益金	11,930,943
(D) 受益権総口数	28,811,213口
1万口当たり基準価額(C/D)	14,141円

(注1) 信託財産に係る期首元本額20,364,196円、期中追加設定元本額83,896,758円、期中一部解約元本額75,449,741円

(注2) 期末における1口当たりの純資産総額 1.4141円

○損益の状況 (2020年11月6日～2021年11月5日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	△ 522
支払利息	△ 522
(B) 有価証券売買損益	3,076,021
売買益	7,132,945
売買損	△ 4,056,924
(C) 信託報酬等	△ 379,573
(D) 当期損益金(A+B+C)	2,695,926
(E) 前期繰越損益金	△ 145,272
(F) 追加信託差損益金	9,380,289
(配当等相当額)	(5,579,343)
(売買損益相当額)	(3,800,946)
(G) 計(D+E+F)	11,930,943
(H) 収益分配金	0
次期繰越損益金(G+H)	11,930,943
追加信託差損益金	9,380,289
(配当等相当額)	(5,793,256)
(売買損益相当額)	(3,587,033)
分配準備積立金	2,550,654

(注1) 有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) 信託報酬等には、消費税相当額を含めて表示しております。

(注3) 追加信託差損益金とは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注4) 分配金の計算過程(2020年11月6日～2021年11月5日)は以下の通りです。

項 目	2020年11月6日～ 2021年11月5日
a. 配当等収益(費用控除後)	1,228,017円
b. 有価証券等損益額(費用控除後)	1,253,741円
c. 信託約款に規定する収益調整金	9,380,289円
d. 信託約款に規定する分配準備積立金	68,896円
e. 分配対象収益(a+b+c+d)	11,930,943円
f. 分配対象収益(1万口当たり)	4,141円
g. 分配金	0円

損保ジャパンJ-REITマザーファンド

運用報告書

第14期（決算日 2021年5月21日）

＜計算期間 2020年5月22日～2021年5月21日＞

損保ジャパンJ-REITマザーファンドの第14期の運用状況をご報告申し上げます。

■当ファンドの仕組みは次の通りです。

信託期間	無期限
運用方針	①わが国の金融商品取引所に上場している不動産投資信託の受益証券または不動産投資法人の投資証券を主要投資対象とし、信託財産の中長期的な成長を図ることを目指します。 ②東証REIT指数（配当込み）をベンチマークとし、同インデックスを上回る運用成果を目指します。
主要投資対象	わが国の金融商品取引所に上場している不動産投資信託の受益証券または不動産投資法人の投資証券
主な組入制限	①投資信託証券への投資割合には制限を設けません。 ②同一銘柄の投資信託証券への投資割合は、信託財産の純資産総額の30%を超えないものとします。 ③株式への直接投資は行いません。 ④外貨建資産への直接投資は行いません。 ⑤デリバティブの直接利用は行いません。

○最近5期の運用実績

決算期	基準価額		ベンチマーク		投資信託証券組入比率	純資産額
	円	%	東証REIT指数 (配当込み)	%		
10期(2017年5月22日)	19,053	△1.8	3,262.31	△4.0	98.7	2,593
11期(2018年5月21日)	19,821	4.0	3,399.23	4.2	98.8	1,910
12期(2019年5月21日)	22,732	14.7	3,929.49	15.6	98.1	2,061
13期(2020年5月21日)	19,769	△13.0	3,393.84	△13.6	97.8	1,438
14期(2021年5月21日)	28,055	41.9	4,498.49	32.5	98.3	1,622

(注1) 基準価額は1万円当たり（以下同じ）。

(注2) 東証REIT指数[®]は、東京証券取引所に上場しているREIT全銘柄を対象にした時価総額加重平均の指数です。

※東証REIT指数は、東京証券取引所の知的財産であり、同指数の算出、数値の公表、利用などその他一切の権利は東京証券取引所に帰属します（以下同じ）。

○当期中の基準価額と市況等の推移

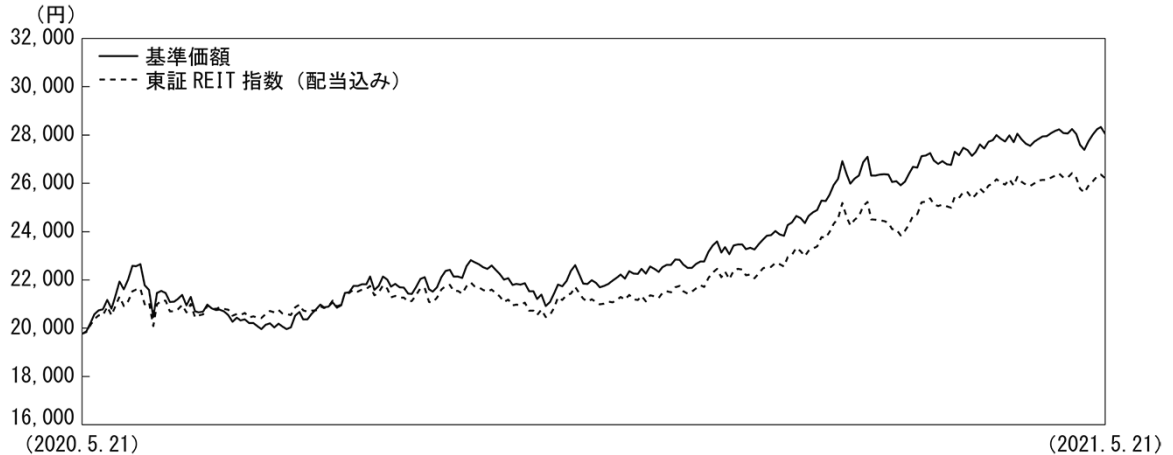
年 月 日	基 準	価 額		ベ ン チ 東証REIT指数 (配当込み)	マ ー ク 騰 落 率	投 資 信 託 証 組 入 比 率
		騰 落 率	騰 落 率			
(期 首) 2020年5月21日	円		%		%	%
	19,769	—		3,393.84	—	97.8
5月末	21,171	7.1		3,586.37	5.7	98.5
6月末	20,658	4.5		3,525.99	3.9	96.8
7月末	19,962	1.0		3,535.10	4.2	98.2
8月末	22,136	12.0		3,735.15	10.1	97.6
9月末	22,137	12.0		3,698.94	9.0	97.9
10月末	20,926	5.9		3,512.43	3.5	97.6
11月末	22,057	11.6		3,635.82	7.1	96.8
12月末	23,592	19.3		3,854.76	13.6	97.9
2021年1月末	24,644	24.7		4,004.00	18.0	98.8
2月末	26,316	33.1		4,207.24	24.0	97.9
3月末	27,374	38.5		4,399.26	29.6	98.5
4月末	28,179	42.5		4,518.99	33.2	98.6
(期 末) 2021年5月21日						
	28,055	41.9		4,498.49	32.5	98.3

(注) 騰落率は期首比。

○運用経過

(2020年5月22日～2021年5月21日)

■基準価額の推移



期首：19,769円
 期末：28,055円
 騰落率：41.9%

・ベンチマーク（東証REIT指数（配当込み））の推移は、2020年5月21日の基準価額をもとに委託会社にて指数化したものを使用しております。

■基準価額の主な変動要因

期中の騰落率は、+41.9%となりました。

J-REIT市場が上昇したことから、当ファンドの基準価額も上昇しました。

■投資環境

当期のJ-REIT市場は上昇しました。

期初は、新型コロナウイルスの感染拡大と鈍化が繰り返される中、J-REIT市場は一進一退の展開となり、総じてみれば横ばいで推移しました。

しかし、各REITの決算を通じて分配金の安定性の高さが再確認され、相対的な利回りの高さが改めて評価されたことや、国内外での新型コロナウイルスのワクチン接種の進展で経済活動正常化への期待が高まったことから、J-REIT市場は上昇基調となりました。

期末にかけては、新型コロナウイルスの感染拡大を契機に急落する前の水準近くまで回復し、長期金利との利回り差などの指標面で割安感が薄れたため、上値の重い展開となりました。

■当該投資信託のポートフォリオ

期を通してREITの組入比率は概ね高位に維持しました。期末のREIT組入比率は98.3%です。

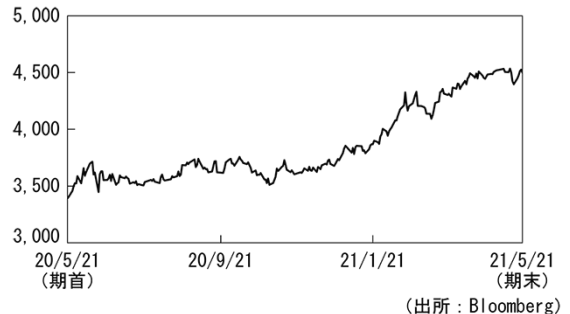
・主な購入銘柄

割安度の高い銘柄を中心に購入しました。具体的には、日本ビルファンド投資法人、ジャパンリアルエステイト投資法人などです。

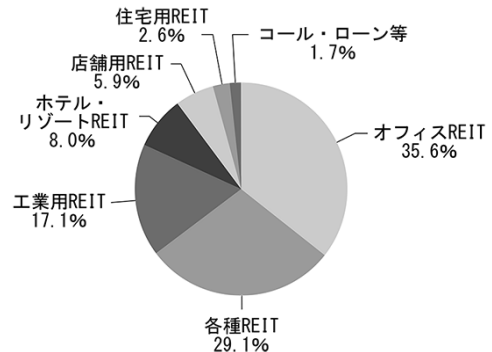
・主な売却銘柄

割安度の低下した銘柄を中心に売却しました。具体的には、フロンティア不動産投資法人、森トラスト・ホテルリート投資法人などです。

東証REIT指数（配当込み）の推移



業種別構成比率



(注1) 比率は、第14期末における純資産総額に対する割合。

(注2) 端数処理の関係上、構成比合計が100%とならない場合があります。

■当該投資信託のベンチマークとの差異

当ファンドの騰落率は、ベンチマーク（東証REIT指数（配当込み））の騰落率（+32.5%）を9.4%上回りました。

ケネディクス・オフィス投資法人や星野リゾート・リート投資法人の非保有などがマイナス要因となる一方、ジャパン・ホテル・リート投資法人や日本都市ファンド投資法人のオーバーウェイトなどがプラス要因となりました。

■今後の運用方針

当ファンドは主として、わが国の金融商品取引所に上場（これに準ずるものを含みます。）している不動産投資信託（REIT）を投資対象とし、相対的に割安な銘柄を中心にポートフォリオを構築することで、安定的な配当収入の確保と、中長期的な信託財産の成長を目指します。

○1万口当たりの費用明細

（2020年5月22日～2021年5月21日）

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 売 買 委 託 手 数 料 (投 資 信 託 証 券)	25 (25)	0.106 (0.106)	(a) 売買委託手数料 = $\frac{\text{期中の売買委託手数料}}{\text{期中の平均受益権口数}}$ 有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(b) そ の 他 費 用 (そ の 他)	0 (0)	0.000 (0.000)	(b) その他費用 = $\frac{\text{期中のその他費用}}{\text{期中の平均受益権口数}}$ 信託事務の処理にかかるその他の費用等
合 計	25	0.106	
期中の平均基準価額は23,262円です。			

(注1) 金額欄は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注2) 比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

○売買及び取引の状況

(2020年5月22日～2021年5月21日)

投資信託証券

銘	柄	買付		売付	
		口数	金額 千円	口数	金額 千円
国 内	SOSILA物流リート投資法人	197	25,021	52	6,498
	MCUBS MIDCITY	283 (△ 288)	20,035 (△ 21,577)	389	35,724
	森ヒルズリート投資法人	236	32,990	244	34,453
	産業ファンド投資法人	87	15,530	—	—
	アドバンス・レジデンス投資法人	120	39,004	—	—
	アクティブ・プロパティーズ投資法人	15	5,471	92	38,168
	GLP投資法人	150	24,403	365	58,655
	日本プロロジスリート投資法人	109	34,840	10	3,386
	ヒューリックリート投資法人	35	4,565	280	43,077
	日本リート投資法人	—	—	59	21,878
	積水ハウス・リート投資法人	705	49,125	789	64,326
	ケネディクス商業リート投資法人	5	977	142	28,928
	野村不動産マスターファンド投資法人	235	30,874	584	89,402
	ラサールロジポート投資法人	131	20,777	—	—
	三井不動産ロジスティクスパーク投資法人	—	—	6	2,789
	森トラスト・ホテルリート投資法人	41	5,503	556	58,316
	三菱地所物流リート投資法人	26	10,411	—	—
	ザイマックス・リート投資法人	145	13,221	183	17,962
	伊藤忠アドバンス・ロジスティクス投資法人	234	31,276	50	6,416
	日本ビルファンド投資法人	155	91,682	28	17,187
	ジャパンリアルエステイト投資法人	125	72,833	34	19,409
	日本都市ファンド投資法人	183 (513)	22,894 (21,577)	289	50,772
	オリックス不動産投資法人	22	3,266	125	21,680
	日本プライムリアルティ投資法人	111	32,316	122	47,507
	東急リアル・エステート投資法人	184	24,280	251	42,968
	グローバル・ワン不動産投資法人	3	301	278	27,029
	ユナイテッド・アーバン投資法人	163	18,047	363	49,728
	森トラスト総合リート投資法人	83	10,951	118	15,727
	フロンティア不動産投資法人	7	2,313	173	64,822
	日本ロジスティクスファンド投資法人	51	15,445	117	34,691
	福岡リート投資法人	6	747	124	16,627
	阪急阪神リート投資法人	383	45,436	301	43,355
大和ハウスリート投資法人	39	10,869	111	30,743	
ジャパン・ホテル・リート投資法人	315	17,597	1,083	52,402	
ジャパンエクセレント投資法人	225	30,206	—	—	
合 計	4,809 (225)	763,220 (—)	7,318	1,044,639	

(注1) 金額は受渡金。

(注2) 買付()内は分割割当、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

(注3) 単位未満は切捨て。

○利害関係人との取引状況等

(2020年5月22日～2021年5月21日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2021年5月21日現在)

国内投資信託証券

銘柄	期首(前期末)		当 期 末		
	口 数	口 数	評 価 額	比 率	
	口	口	千円	%	
SOSILA物流リート投資法人	197	342	50,000	3.1	
MCUBS MIDCITY	394	—	—	—	
森ヒルズリート投資法人	479	471	73,664	4.5	
産業ファンド投資法人	—	87	17,165	1.1	
アドバンス・レジデンス投資法人	—	120	41,460	2.6	
アクティビア・プロパティーズ投資法人	248	171	86,355	5.3	
GLP投資法人	453	238	43,958	2.7	
日本プロロジスリート投資法人	28	127	44,005	2.7	
ヒューリックリート投資法人	606	361	62,777	3.9	
日本リート投資法人	59	—	—	—	
積水ハウス・リート投資法人	451	367	33,103	2.0	
ケネディクス商業リート投資法人	137	—	—	—	
野村不動産マスターファンド投資法人	876	527	90,591	5.6	
ラサールロジポート投資法人	—	131	22,584	1.4	
三井不動産ロジスティクスパーク投資法人	40	34	18,904	1.2	
森トラスト・ホテルリート投資法人	780	265	35,801	2.2	
三菱地所物流リート投資法人	—	26	11,661	0.7	
ザイマックス・リート投資法人	616	578	68,204	4.2	
伊藤忠アドバンス・ロジスティクス投資法人	197	381	52,730	3.3	
日本ビルファンド投資法人	85	212	147,340	9.1	
ジャパンリアルエステイト投資法人	112	203	133,980	8.3	
日本都市ファンド投資法人	406	813	87,966	5.4	
オリックス不動産投資法人	374	271	53,143	3.3	
日本プライムリアルティ投資法人	138	127	54,356	3.4	
東急リアル・エステート投資法人	177	110	20,757	1.3	
グローバル・ワン不動産投資法人	275	—	—	—	
ユナイテッド・アーバン投資法人	571	371	60,176	3.7	
森トラスト総合リート投資法人	559	524	81,220	5.0	
フロンティア不動産投資法人	183	17	8,270	0.5	
日本ロジスティクスファンド投資法人	117	51	15,886	1.0	
福岡リート投資法人	118	—	—	—	
阪急阪神リート投資法人	—	82	12,677	0.8	
大和ハウスリート投資法人	197	125	37,250	2.3	
ジャパン・ホテル・リート投資法人	2,202	1,434	93,927	5.8	
ジャパンエクセレント投資法人	—	225	34,470	2.1	
合 計	11,075	8,791	1,594,387		
銘 柄 数<比率>	29	30	<98.3%>		

(注1) 比率は、純資産総額に対する評価額の比率。

(注2) 単位未満は切捨て。

○投資信託財産の構成

(2021年5月21日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
投資証券	1,594,387	97.4
コール・ローン等、その他	42,771	2.6
投資信託財産総額	1,637,158	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2021年5月21日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	1,637,158,524
コール・ローン等	21,539,009
投資証券(評価額)	1,594,387,000
未収入金	15,664,291
未収配当金	5,568,224
(B) 負債	15,003,950
未払金	15,003,897
未払利息	53
(C) 純資産総額(A-B)	1,622,154,574
元本	578,210,766
次期繰越損益金	1,043,943,808
(D) 受益権総口数	578,210,766口
1万口当たり基準価額(C/D)	28,055円

(注1) 信託財産に係る期首元本額727,692,343円、期中追加設定元本額56,792,421円、期中一部解約元本額206,273,998円

(注2) 期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託ごとの元本の内訳

SNAM絶対収益ターゲットファンド(適格機関投資家専用) 205,709,259円

損保ジャパン・グローバルREITファンド(毎月分配型) 353,816,351円

SOMPO Jリートファンド 18,685,156円

(注3) 期末における1口当たりの純資産総額 2.8055円

○損益の状況 (2020年5月22日~2021年5月21日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	58,995,873
受取配当金	58,132,642
その他収益金	877,248
支払利息	△ 14,017
(B) 有価証券売買損益	468,262,373
売買益	471,667,814
売買損	△ 3,405,441
(C) 保管費用等	△ 302
(D) 当期損益金(A+B+C)	527,257,944
(E) 前期繰越損益金	710,888,967
(F) 追加信託差損益金	74,852,709
(G) 解約差損益金	△ 269,055,812
(H) 計(D+E+F+G)	1,043,943,808
次期繰越損益金(H)	1,043,943,808

(注1) 有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) 追加信託差損益金とは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注3) 解約差損益金とは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。